

SDGsの各目標達成に向けた 取組及び成果指標(案)

将来目標1 人権を尊重し、人との出会いを大切にすまち

分野(1)平和



施策の方針 平和意識の醸成



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	16.1	全国に先駆けて平和都市であることを宣言したことに鑑み、平和意識の醸成を図り、市民一人ひとりが平和のために必要なことを考え、実践することが求められています。平和都市宣言や鎌倉市民憲章の精神に基き、平和意識の醸成や平和について考える機会を提供するなどにより、人類普遍の願いである平和な社会の実現をめざします。		・市民憲章と平和都市宣言の認知度

将来目標1 人権を尊重し、人との出会いを大切にすまち

分野(2)人権



施策の方針 人権尊重社会の実現



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	5.1 5.2 5.4 5.5	多様性を認め、お互いを思い、自分らしく安心して暮らせる社会の実現が求められています。市政運営や地域社会において様々な人が尊重され、参画できるよう、市職員や審議会委員等における男女比等の割合が偏ることなく、意思決定過程において、ジェンダー平等を達成します。		・審議会等の男女比割合 (SDGs 5.5.1) ・性別により固定的な役割分担に対する市民意識 (男性は仕事、女性は家事・育児といった考えに同意しないと回答した市民の割合) (SDGs 5.4) ・市における管理職に占める女性の割合 (SDGs 5.5.2) ・市内企業における管理職に占める女性の割合 (SDGs 5.5.2)
	10.3	人権意識の啓発や人権教育を推進など、市民一人ひとりの人権意識の醸成を図ることで、誰もが差別を始めとする人権被害を受けることなく、基本的人権が尊重され、不公平・不平等のない社会の形成をめざします。		・職場や地域等を身近なところで「人権問題の可能性はある」と回答した市民の割合 (SDGs 10.3.1)
	16.1	多様化・複雑化する人権問題への対応を図るため、人権相談や救済支援を行う体制を整備・充実することにより、市民一人ひとりの人権が尊重される公正な社会の形成をめざします。		・暴力、虐待等を受けた際の相談窓口の認知度 (SDGs 16.1.3) ・「女性のための相談窓口」への相談件数 (SDGs 16.1.3) ・「女性のための相談窓口」で相談を受けて保護した件数 (SDGs 16.1.3)

分野(3)多文化共生

施策の方針 多文化共生社会の推進

< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標(SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標(SDGsローカル指標)

将来目標2 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野(1)歴史環境



施策の方針 文化財の保護



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	11.4	文化財の指定や貴重な史跡の公有地化により、鎌倉に豊富にある貴重な文化資源を保護し、未来へと確実に継承します。		・史跡の公有地化面積の割合 (SDGs 11.4.1) ・指定文化財の数 (SDGs 11.4.1)

分野(2)文化

施策の方針 文化活動の支援・促進

< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)

将来目標3 都市環境を保全・創造する

分野(1)みどり



施策の方針 緑の保全等



施策の方針 都市公園の整備・管理



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	11.7	誰もが安全でいつでも利用できる都市公園が求められています。 市民のライフスタイルやニーズの変化に適応した都市公園を整備します。		・一人当たりの都市公園面積 (SDGs11.7.1)
	15.1 15.4	生態系保全の維持、大気浄化、災害の防止などに必要不可欠な緑地の保全が求められています。 地域制緑地の指定等により、緑地の保全を行うとともに、市民の自発的な緑化活動を支援し、身近な緑の保全と創造をめざします。		・緑被率 (SDGs15.1.1、SDGs15.4.2)

将来目標3 都市環境を保全・創造する

分野(2)都市景観



施策の方針 良好な都市景観の形成

施策の方針 歴史的風土の保存



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	11.4	歴史的風土保存区域内の枢要な地域である歴史風土特別保存地区の指定面積を拡大することにより、鎌倉の歴史的遺産と自然的環境を保存します。		・歴史風土特別保存地区の指定面積 (SDGs 11.4.1)

将来目標3 都市環境を保全・創造する

分野(3)生活環境



施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理



施策の方針 快適な生活環境の保全



施策の方針 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	7.2	地球環境の保全等のため、自発的な環境保全活動が求められています。省エネ意識の啓発や再生可能エネルギー・省エネ機器への転換を図り、循環型社会システム構築への取組を進めることで、信頼性の高い持続可能なエネルギー源へのアクセスをめざします。		・市内の再生エネルギー普及率 (SDGs7.2.1) ・住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等設置費補助金の支出件数 (SDGs7.2.1)
	11.6	大量生産、大量消費、大量廃棄の社会からの転換が求められています。市民や事業者、市が一体となって、ごみの分別への理解・協力を促進し、資源化に取り組むとともに、効率的な収集体制を構築することで、環境負荷の少ない、安定的なごみ処理体制を確立することで、持続可能な都市を実現します。		・市内のごみ焼却量 (SDGs12.3.1)
	12.3 12.4 12.5 12.8	ごみの発生抑制を最優先した3R (発生抑制、再利用、再生利用) の取組を進め、循環型社会を形成することが求められています。大量生産、大量消費、大量廃棄のライフスタイルからの転換を進め、市内の家庭や事業所から排出されるごみの発生量を抑えとともに、資源化を進めることで、「ゼロ・ウェストかまくら」の実現をめざします。		・市民1人あたりのごみの排出量 (SDGs11.6.1) ・リサイクル率 (SDGs11.6.1) ・リサイクルされた物質の量 (SDGs12.5.1) ・フードドライブに集まった食材の量 (SDGs12.3.1) ・危険有害ごみの発生量 (SDGs12.4.2) ・環境教育の人材派遣回数 (SDGs12.8.1) ・環境教育の参加人数 (SDGs12.8.1)

(次ページに続く)

(前ページより続く)

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	15.8	豊かな自然環境を維持するため、野生鳥獣の保護や、有害外来動物による市民生活への被害を防除する取組を推進することで、動物や自然環境と人の暮らしの調和したまちづくりを進めます。		・有害外来動物の駆除件数 (SDGs15.8.1)

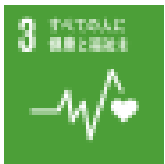
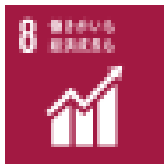
将来目標4 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野(1)健康福祉

施策の方針 多様性ある福祉サービスの充実

施策の方針 健康長寿社会の構築

< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	1.1 1.2 1.3	さまざまな事情で安定した生活を営むことが困難な世帯に対して、最低限の生活を保証するとともに、必要な支援を行い、自立を助けることで、誰もが住み慣れた地域で安心して自立した生活を送れるまちをめざします。		・生活保護受給者の就労支援対象のうち、就労ができた人の割合 (SDGs 1.2.2./1.3.1)
	3.3 3.7 3.a 3.C	誰もが心身ともに健康で豊かに暮らせることを望んでいます。一人ひとりの健康づくりの支援や保険・医療・福祉サービスの利便性の向上を図ることで、健やかで安心して暮らせるまちを実現します。		・結核感染者数 (SDGs 3.3.2) ・肝炎感染者数 (SDGs 3.3.4) ・主要死因別死亡者数 (SDGs 3.4.1) ・自殺者数 (SDGs 3.4.2) ・ゲートキーパー養成者数 (SDGs 3.4.2) ・喫煙者の割合 (SDGs 3.a.1) ・かかりつけ医がいる市民の割合 (SDGs 3.c.1) ・市民1人あたりの医療従事者数 (SDGs 3.c.1) ・特定健診受診率 ・認知症サポーター数 ・健康寿命と平均寿命の差
	8.5	高齢者や障害のある方でも、自ら望む形で就労の場や社会参加のできる場が確保されることで、地域社会の一員として、住み慣れた地域で安心して自立した生活を送れるまちをめざします。		・生涯現役地域連携鎌倉協議会を通じて就労に結びついた雇用支援者数)

(次ページに続く)

(前ページより続く)

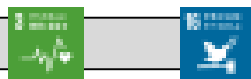
SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	10.2	生活に困窮する方に対して、就労支援をはじめ様々な支援を行い、自立を助けることで、住み慣れた地域で安心して自立した生活を送れるまちをめざします。		・住民税非課税世帯の割合 (SDGs10.2.1)

将来目標4 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野(2)子育て



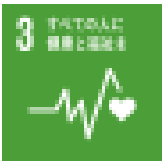
施策の方針 子育て家庭への支援



施策の方針 子どもの育つ環境整備



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	3.2 3.3 3.7	多様化する子育てニーズに対応するため、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を充実させ、子どもと親の健康的な生活を確保し、福祉を促進します。		・5歳児未満の予防接種(BCG)の接種率 (SDGs3.2.1) ・乳幼児健診の受診率 (SDGs3.2.2)
	4.2	全ての子どもが就学前教育にアクセスすることにより、初等教育を受ける準備を整え、質の高い教育を受けることができる環境を整えます。		・教育・保育事業を利用している子どもの割合 (SDGs4.2.2)
	16.2	子どもや家庭に関するあらゆる相談に応じるとともに、養育支援訪問の実施等により、児童虐待を未然に防止します。		・相談窓口の認知度 (SDGs16.2.1) ・児童相談所への通報件数 (SDGs16.2.1) ・子どもと家庭の相談質への通報件数 (SDGs16.2.1)

分野(3)学校教育



施策の方針 教育内容・環境の充実



施策の方針 学校施設の管理・整備



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	4.1 4.5 4.a 4.c	児童生徒が学ぶ意欲を高め、確かな学力を身につけることができ、さらに個に応じた教育を推進する環境整備を行うことにより、すべての児童生徒が分け隔てなく、だれもが教育を受け、健やかに充実した学校生活を送ることができる環境をめざします。		・全国学力・学習状況調査の平均点 (SDGs 4.1.1) ・小・中学校における特別支援学級教室の設置率 (SDGs 4.5.1) ・小・中学校における情緒通級教室の設置率 (SDGs 4.5.1) ・児童・生徒一人あたりのパソコン台数 (SDGs 4.a.1) ・発達支援サポーター数 (SDGs 4.a.1) ・学校トイレの洋式化率 (SDGs 4.a.1) ・みんなのトイレの設置率 (SDGs 4.a.1) ・小・中学校における教員の研修参加率 (SDGs 4.c.1)
	16.b	家庭・学校・地域のさらなる連携を図り、きめ細かな児童生徒の指導を行い、いじめや不登校などのない環境づくりを行うことにより、すべての児童生徒が将来に夢や希望の持てる環境をめざします。		・いじめ件数 (SDGs 16.b.1)

分野(4)青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標(SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標(SDGsローカル指標)

将来目標4 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野(5)生涯学習



施策の方針 生涯学習環境の整備・充実



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	4.7	誰もが生涯にわたり、あらゆる機会、場所において、学習することのできる生涯学習社会の実現が求められています。市民が主体的に学びあう環境を整え、充実することで、質の高い生涯学習が推進されるまちを実現します。		・生涯学習に取り組んでいる市民の割合 (SDGs4.7.1)

分野(6)スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標(SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標(SDGsローカル指標)

将来目標5 安全で快適な生活が送れるまち

分野(1)防災・安全



施策の方針 防災・減災対策の充実



施策の方針 危機管理対策

施策の方針 消防機能の整備・充実

施策の方針 防犯活動の充実・強化



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	9.c	防災・防犯に関する情報環境を整備することにより、災害時の市民の生命や財産を守ることができる強靱なインフラ構築を実現します。		・無料Wi-Fiスポット数 (SDGs 9.c.1)
	11.c.	市内の住宅の耐震化や自主防災組織の体制整備を推進することにより、持続可能な都市、居住空間を実現します。		・市内の住宅の耐震化率 (SDGs 11.c.1) ・自主防災組織の組織数 (SDGs 11.c.1)
	13.1	危険ブロック塀の除去、避難所体制の充実、雨水貯留施設の整備に加え、災害に対する環境教育の推進により、ハード・ソフトの両側面から気候関連災害や自然災害に強いまちづくりをめざします。		・市内の通学路における危険ブロック塀の除去率 (SDGs 13.1.1) ・人口に対する避難所の設置率 (SDGs 13.1.1) ・内水害浸水地区の解消率 (SDGs 13.1.1) ・気候変動等に関する環境教育への人材派遣回数 (SDGs 13.3.1) ・気候変動等に関する環境教育への参加人数 (SDGs 13.3.1)

(次ページに続く)

(前ページより続く)

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	16.1	市民の防犯意識の高める啓発や地域における自主防犯活動の支援により、安全で安心して暮らせるまちづくりをめざします。		・自身の居住地域を一人で歩いても安全と感じる人口の割合 (SDGs 16.1.4)

分野(2)市街地整備



施策の方針 市街地整備の推進



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	11.3	市民からの都市計画の提案制度などの積極的な活用により、市民がまちづくりに直接参加し、市民が主役となるまちづくりをめざします。		・住民協定、建築協定が締結されている地区の面積 (SDGs 11.3.2)

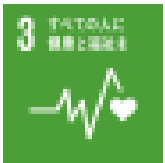
分野(3)総合交通



施策の方針 交通環境の整備



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	3.6	交通事故の発生件数は減少傾向にある一方、交通事故による死傷者数全体に占める高齢者の割合が高くなってきており、引き続き、交通安全意識の醸成が求められています。 様々な啓発活動により、交通安全意識を醸成し、交通事故の発生抑制をめざします。		・交通事故死傷者数 (SDGs3.6.1)
	11.2 11.6	慢性的な渋滞や交通不便地域など、鎌倉特有の交通環境の改善が求められています。 自動車利用の抑制とともに、公共交通機関の整備を行うなど、歩行者を優先したまちをめざします。		・交通不便地域人口 (SDGs11.2.1) ・交通不便地域面積 (SDGs11.2.1) ・市内への自動車流入数 (SDGs11.6.2)

分野(4)道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)

分野(5)住宅・住環境



施策の方針 住環境の整備



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	11.1	ライフステージにあわせた住環境の確保や空き家の利活用により、住宅確保要配慮者が住みなれた地域で安心して暮らせるよう、居住支援体制の構築をめざします。		・住宅確保要配慮者が入居可能な民間賃貸住宅数 (SDGs 11.1.1)

分野(6)下水道・河川



施策の方針 下水道の整備・管理



施策の方針 河川の整備・管理

< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	6.3	河川や海洋の汚染防止のため、適切な汚水処理が求められています。 下水道の整備を進め、適切な汚水処理をめざします。		・下水道の接続率 (SDGs6.3.1) ・下水道排水面積 (SDGs6.3.1)
	14.1	河川や海洋の汚染防止のため、適切な汚水処理が求められています。 下水道の整備を進め、適切な汚水処理をめざします。		・下水道の接続率 (SDGs14.1.1)

将来目標6 活力ある暮らしやすいまち

分野(1)産業振興



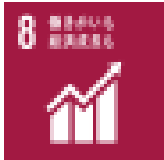
施策の方針 農業・漁業の振興



施策の方針 商工業振興の充実



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	2.4	消費者に支持される安心・安全な食糧の確保が求められています。 本市の農水産事情にあわせ、新たな担い手や後継者の育成・確保につながる取組を進めることで、持続可能な農業・漁業を促進します。		・総農家数 (SDGs2.4.1) ・遊休農地面積 (SDGs2.4.1) ・ブランド認定した野菜の出荷量、売上高 (SDGs2.4.1) ・耕地面積 (SDGs2.4.1) ・市内の漁獲高 (SDGs2.4.1)
	8.1 8.3	本市では、大規模な工場の縮小・撤退が続き、産業力の低下が危惧されています。 商店街や商工会議所等に対する支援により、まちの活性化の実現を図り、持続可能な経済成長を促進します。		・納税義務者一人当たりの納税額 (SDGs8.1.1) ・市内の事業所数 (SDGs8.3.1)
	9.2	本市では、大規模な工場の縮小・撤退が続き、産業力の低下が危惧されています。 「鎌倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本方針である「働くまち鎌倉」の実現に向けて、企業立地・設備投資の支援を行い、持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図ります。		・市内事業所における従業者数 (SDGs9.2.2) ・1人あたり製造業付加価値 (SDGs9.2.1)

分野(2)観光



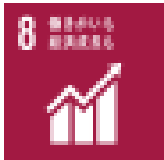
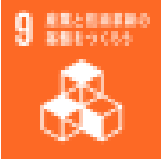
施策の方針 観光振興の推進



施策の方針 観光空間の整備



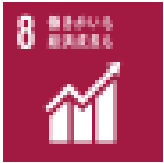
< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	8.9	潜在的観光地点を新たな観光資源として活用するなど、観光資源を活かした収入を確保していくための仕組みづくりを行い、持続可能な観光業による、経済成長を促進します。		・一人当たり観光消費額(宿泊客、日帰り客) (SDGs8.9.1)
	9.c	災害や事件・事故など緊急事態の発生時でも観光客の安全・安心を確保できるよう、防災・防犯・救急等に関する情報環境を整備し、レジリエントなインフラの構築を図ります。		・無料Wi-Fiスポット数 (SDGs9.c)

分野(3)勤労者福祉

施策の方針 労働環境の充実

< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	4.4	就職や就労に支援が必要な市民を対象としたセミナーや講座を行い、就労希望者のニーズにあった、働きがいがありワーク・ライフ・バランスのとれた仕事に就く市民を増やします。	—	・就職対策ミニ講座受講者のうち、就職に結びついた人の割合 (SDGs4.4.1)
	8.5 8.6 8.8	雇用や労働環境に不安や不満を持つ勤労者に対する各種相談事業などを通し、障害者や女性を含む全ての就労者の権利を保護し、働きがいがありワーク・ライフ・バランスのとれた労働環境を促進します。		・労働者の平均時給(職業、年齢、障害者別) (SDGs8.5.1) ・失業率(性別、年齢、障害者別) (SDGs8.5.2、8.6.1) ・市内の事業所における障害者就労者数 (SDGs8.5.2) ・致命的及び非致命的な労働災害の発生率(性別、移住状況別) (SDGs8.8.1)

分野(4)消費者対策



施策の方針 安心な消費生活の実現



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する 施策の方針	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	12.8	消費しているものやサービスの生産背景を知り、社会問題の解決を意識した消費行動が求められています。商品やサービスが多様化する中、一人ひとりが自立した消費者として、人と社会、地球環境、地域のことを考慮して作られたモノを購入・消費することを促すことで、持続可能な消費の普及を図ります。		サステナブルラベルの認知度 (SDGs 12.8.1)

計画の推進に向けた考え方

計画の推進に向けた考え方



市民自治



行財政運営



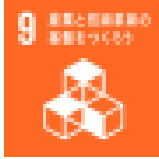
防災・減災



歴史的遺産と共生するまちづくり



< SDGsのゴールごとの取組の概要と成果指標 (SDGsローカル指標) >

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する項目	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	9.c	ICTの活用による防災に関する情報環境を整備することにより、災害時の市民の生命や財産を守ることができる強靱なインフラ構築を実現します。		・無料Wi-Fiスポット数 (SDGs 9.c.1)
	11.c 11.4	市民一人ひとりの防災意識向上や関係主体の連携体制の整備、平時からの総合的な対策や環境整備により、持続可能な都市、居住空間を実現します。 文化財の保全、活用や歴史的風土の保全などにより、鎌倉の歴史的遺産、自然遺産を保全します。	、	・自主防災組織の組織数 (SDGs 11.c.1) ・史跡の公有地化面積の割合 (SDGs 11.4.1) ・指定文化財の数 (SDGs 11.4.1)
	16.6 16.7	市民自治の確立に向けた取り組みや市民との合意形成を重視した広報・広聴活動の充実により、地域のまちづくりや市政における対応的、包摂的、参加型及び代表的な意思決定を行うとともに、市政の説明責任や透明性を確保します。	、	・経常収支比率 (SDGs 16.6.1) ・最近公的サービスを使用し満足した人の割合 (SDGs 16.6.2)

(次ページに続く)

(前ページより続く)

SDGsのゴール	ターゲット	ゴールの目標達成に寄与する取組の概要	関連する項目	取組の成果指標 (SDGsローカル指標)
	17.17	市政への市民参画や地域の多様な担い手との共創によるまちづくり、他自治体との広域的な連携の推進などを通じて、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進します。	、	・市民参画・協働実践率 (SDGs 17.17.1) ・地域コミュニティ活動参加率 (SDGs 17.17.1))